

健診(検診)早見表 (共済組合実施分)

共済組合で実施する健診(検診)の早見表です。
健診(検診)名から各ページにリンクされています。ご活用ください。

健診(検診)名		実施内容	対象者		実施時期	費用負担
			組合員	被扶養者		
胃検診	集団検診(1次)	胃部レントゲン(間接)撮影(バリウム)	○	—	7~8月頃	無料
	精密検診(2次)	胃部レントゲン(直接)撮影(バリウム)、または胃内視鏡(カメラ)検査	○ (1次検診要精密者)	—	8~9月頃	無料
子宮がん検診(家庭検査式)		自分で採取した検体を検査機関に郵送して行う検査	○ (女性)	○ (女性)	10~11月頃	無料
人間ドック	半日ドック	胸部X線・胃透視または胃カメラ・肺機能・腹部超音波・血圧・尿・血液(肝臓・尿糖・腎臓等)心電図・眼底・眼圧等の総合的健診(なお、女性には婦人科検診、女性希望者にマンモグラフィ検査を付加)	○	○	通年	5,000円
	脳ドック	半日ドックの検査項目に加え、脳検査(MRIなど)	○ (45歳以上)	—		10,000円
節目健診	半日ドック	人間ドック(半日ドック)と同じ	○ (年度末現在35・40・45・50・55歳の方)	○ (年度末現在35・40・45・50・55歳の方)	健診機関一覧表はこちら 利用申込書はこちら (人間ドック・節目健診とも共通)	無料
	脳ドック	人間ドック(脳ドック)と同じ	○ (年度末現在45・50・55歳の方)	—		5,000円
特定健康診査(特定健診)		身体計測、診察、血液・尿、血圧などメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した検査。 ※平成22年度より、マンモグラフィ検査(乳房X線撮影)の追加はできません。	○ (40~74歳の任意継続組合員の方)	○ (40~74歳の方)	7~12月	無料

① 職免について

胃検診、人間ドック、節目健診については受診に必要な時間(移動時間を含む)が、職務に専念する義務の特例に関する条例(職免条例)第3条第2号(厚生に関する計画の実施に参加する場合)に該当します。

② 重複受診の注意

人間ドック、節目健診、特定健康診査の重複受診はできません。
いずれか一つを1年度に1回利用できます。

③ 胃検診、子宮がん検診は、所属長あてに受診案内を通知します。

④ 特定健康診査は、対象者あてに受診案内と受診券を送付します。(6月下旬以降)

⑤ 組合員(職員本人)の特定健康診査について

人間ドック・節目検診(脳ドックを含む)または、事業主が実施する定期健康診断を受診することで特定健康診査の受診にかえることとなりますので、特定健康診査を独自に実施することはありません。